

# 農 研 速 報

平成 29 年 10 月 6 日発行  
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
 TEL: 0297-62-0206 FAX: 0297-64-0667

## 大豆の生育状況(9 月 27 日現在)

地 域 名	生育ステージ		生育(作柄・品質)概況	備考
	本 年	対平成遅速		
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	タチナガハ 子実肥大期	平年並	龍ヶ崎における 8 月第 6 半旬～9 月第 5 半旬の気象および大豆の生育概況は下記のとおりである。  【気象】 ○気 温: 日平均気温は平年より 0.8℃低かった(図 2)。 ○降水量: 平年比 66%であった(図 3)。 ○日照時間: 平年比 91%であった(図 4)。	●病虫害防除をこれまでに 4 回実施した。
	里のほほえみ 子実肥大期	-		・英害虫防除: 8/9, 8/26, 9/6, 9/19 ・紫斑病防除: 8/26, 9/6
	納豆小粒 子実肥大期	平年並	【生育】 <u>タチナガハ</u> : 平年と比較して主茎長, 主茎節数, 茎の太さは平年並, 分枝数はやや少ない。株あたりの英数は少なく, 英の重さはかなり重く, 地上部生体重はやや重い。  <u>里のほほえみ</u> : 主茎長は前年並, 主茎節数はやや多く, 分枝数はかなり少なく, 茎の太さはやや細い。株あたりの英数はかなり少なく, 英の重さはかなり重い。地上部生体重はやや重い(前年は小粒傾向)。  <u>納豆小粒</u> : 平年と比較して主茎長は長く, 主茎節数はやや多く, 分枝数, 茎の太さは平年並である。株あたりの英数はやや少なく, 英の重さは重く, 地上部生体重は平年並である。  現在の生育状況は次ページ表 1, 図 1 のとおりである。	

表 1 大豆の生育状況(9月27日, 播種後100日調査)

品 種	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ		
	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	7月31日	-1 (8月1日)	±0 (7月31日)	59.1	92 (64.0)	97 (60.9)	14.3	99 (14.5)	101 (14.1)	4.0	82 (4.9)	87 (4.6)	11.2	97 (11.6)	101 (11.1)
里のほほえみ	7月31日	-2 (8月2日)	-	61.7	103 (59.8)	-	14.9	105 (14.2)	-	3.0	70 (4.3)	-	11.3	87 (13.0)	-
納豆小粒	8月8日	±0 (8月8日)	+1 (8月7日)	97.6	116 (84.4)	122 (80.1)	18.8	104 (18.0)	107 (17.5)	8.2	91 (9.0)	101 (8.1)	11.0	101 (10.9)	97 (11.3)

品 種	地上部生体重			一株莢数			一莢重			一株莢重		
	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/莢)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	320	138 (232)	107 (300)	62	103 (60)	81 (77)	2.19	255 (0.86)	155 (1.41)	135.1	261 (51.7)	127 (106.2)
里のほほえみ	275	112 (246)	-	56	63 (89)	-	2.23	305 (0.73)	-	125.1	193 (64.8)	-
納豆小粒	334	130 (256)	103 (323)	206	123 (167)	95 (216)	0.54	146 (0.37)	117 (0.46)	112.3	182 (61.6)	113 (99.0)

【耕種概要】

1) 圃場(来歴): 中粗粒灰色低地土(輪換畑, 転換3年目, 前作麦)

2) 播種日: 6月19日, 栽植密度: 11.1株/㎡(畦間60cm×株間15cm)1本立て, 施肥量: N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.3-1.2-1.2(kg/a)

【平年値および注意】

1) ( )内は前年値または平年値。平年値は直近5カ年分(平成23年~28年, 平成24年は天候不順により播種期が7日遅れたため除外)のデータ平均値。

「里のほほえみ」は平成27年度から実施のため平年値なし。

2) 茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の中間で最も太い部分を測定した。

3) 地上部生体重は子葉節で切断した地上部の重さ。



図 1 所内大豆の生育状況(9月27日撮影)

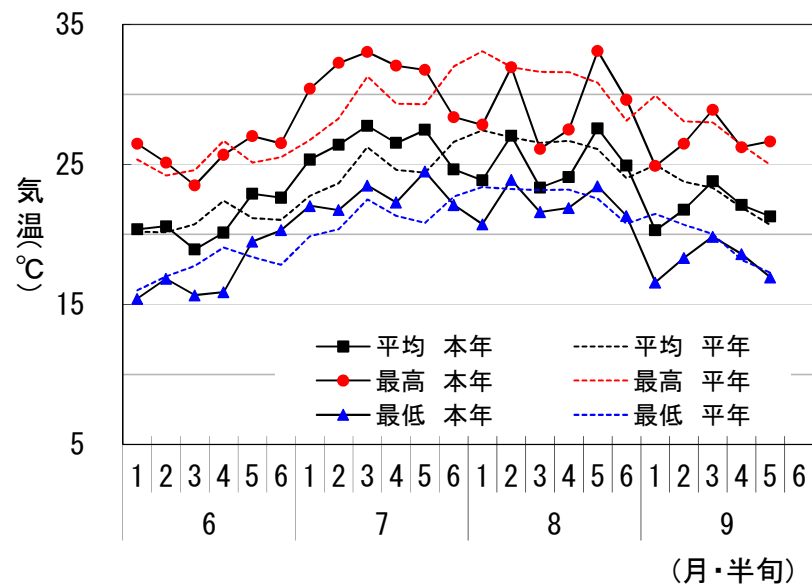


図2 半旬別最高・最低・平均気温の推移

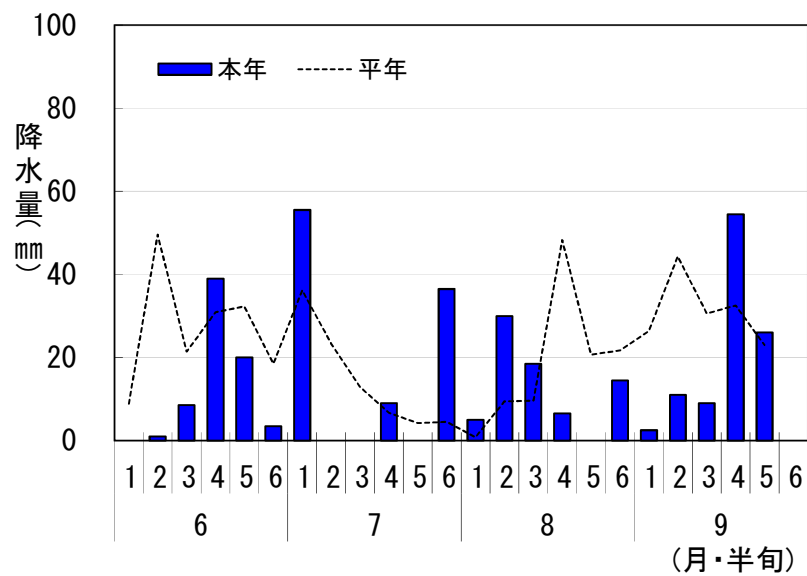


図3 半旬別降水量の推移

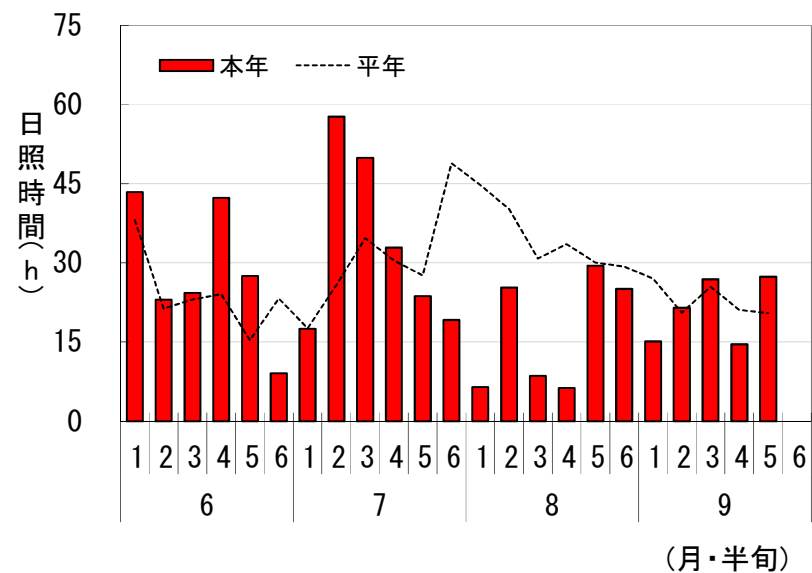


図4 半旬別日照時間の推移

※龍ヶ崎アメダスデータ参照, 平年値は直近5ヶ年(平成24年～28年)の平均値